

宝塚男女共同参画センター連絡協議会

特別記念講演

「今も残る家制度下のしきたり・慣習を考える」 ～ 次世代の女性に何を手渡せるのか ～

講師 源 淳子さん

とき 12月7日(土) 13:30～15:30

ところ 宝塚市立男女共同参画センター学習室3・4

一時保育有り(要予約 1歳～就学前 先着順)

今、人間らしく生きることがむづかしいという事を実感しています。ハラスメントやマイノリティの問題が取り上げられ、人間としての差別の問題がクローズアップされて、一定の理解も広がっていることはうれしい事ですが、センセーショナルな風潮に流されて、何か大切なものを忘れてはいないでしょうか? 「女性の方が保守的よ」という声も聞こえます。保守的な見方や考え方は誰にでもあります。人間らしく生きることとはどういう事なのか今一度原点にかえて考えてみませんか。

講師プロフィール

仏教研究者、女性問題研究者。世界人権問題研究センター嘱託研究員。仏教における女性差別などの問題を研究。『「母」たちの戦争と平和戦争を知らないわたしとあなたに』『フェミニズムが問う王権と仏教近代日本の宗教とジェンダー』(ともに三一書房)など。



内容についてのお問い合わせとご連絡は
宝塚男女共同参画センター連絡協議会
高橋章子 (0797-71-3744)

<主催/申込み・問い合わせ先>

宝塚市立男女共同参画センター・エル
センターフェスティバル実行委員会

宝塚市指定管理者

(NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西)

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話: 0797-86-4006 FAX: 0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

